

寄宿舎教育の充実・発展を求める要求署名

寄宿舎教育の充実と発展を求める会

<要求趣旨>

香川県内の特別支援学校では、盲学校・聾学校・高松養護学校・香川中部養護学校の4校に寄宿舎が置かれています。寄宿舎は、通学困難をなくし、障害児・者の教育を受ける権利を保障すると同時に「身の自立の力を育む、文化活動や自治活動を行う力を育む、卒業後を見通した自立の取り組み等を通して生きる力を育む」なくてはならない場所です。

2012年度に香川県教育委員会は、父母・教職員らの求めに応じ、8年ぶりに採用試験を実施し、2名が新しく正規採用されました。その後もこの署名を提出する中で、毎年新規に正規採用が継続されています。しかし、寄宿舎指導員の高齢化は進んでおり、今後も退職者が続きます。

これまで築いてきた寄宿舎教育を益々充実・発展させるためには、正規寄宿舎指導員の採用試験の継続が不可欠です。

また、「標準法」では、香川県内の当該寄宿舎には寄宿舎指導員が現在48名配置されなければなりません。しかし、現在47名しか配置されておらず欠員状態です。

これからの寄宿舎教育の充実・発展のため、以下のことを要求します。

<要求項目>

- 1, 寄宿舎指導員の採用試験は毎年実施し、退職者の補充には正規の寄宿舎指導員を充てること。
- 2, 寄宿舎指導員には、専門性を重視した採用をすること。
- 3, 全ての寄宿舎に、男性の正規寄宿舎指導員を複数配置すること。
- 4, 特別支援学校の寄宿舎指導員を「標準法」に則って適正に配置し、実情に合わせて加配すること。
- 5, 特別支援学校ではない香川県立農業経営高校の寄宿舎指導員は、別途適正な人数を配置すること。

氏名	住所	
	県	市 郡
	県	市 郡
	県	市 郡
	県	市 郡
	県	市 郡

※上記個人情報、香川県教育委員会へ提出する以外には使用しません。(8月末までに郵送下さいますよう、お願いいたします)

各位

署名のお願い

全国の仲間のみなさまにおかれましては、毎年取り組んでおります「寄宿舎教育の充実発展を求める会」の活動について、ご理解ご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

また、「寄宿舎指導員の正規採用を求める会」におきましては、署名活動に多大なご尽力をいただき、本当にありがとうございます。おかげさまで2012年から続けて採用試験が実施され、毎年、寄宿舎指導員が正規採用されるという大きな成果をあげることができました。

特別支援教育が目指す障害児・者の自立にとって、生活習慣の確立や様々な人間関係の構築を学ぶ環境として、寄宿舎の果たす役割はととても重要です。また、そのためには、寄宿舎指導員がより高い専門性をもち、寄宿舎教育をさらに充実・発展させていく必要があります。しかし、香川県の現状は正規職員で48名の定数を満たしていない状態です。また、現在50代の指導員が多く、今後も毎年数名ずつ退職者がいるという厳しい現実です。

今後、私たちは、障害児・者の卒業後の生活を、より幸せで豊かなものにするために、生活習慣の確立を目指し、様々な集団生活を通し社会性を学ぶ場所として大切な寄宿舎教育を発展させ、寄宿舎指導員の専門性が継承できるように、採用試験の継続を求める運動を続けていきたいと思っています。

全国の仲間のみなさま、今年度も「寄宿舎教育の充実発展を求める署名」活動へのご協力ご支援を、心からお願い申し上げます。



「寄宿舎教育の充実と発展を求める会」

代表世話人 久利 千佳子

植田 摩弥

* 署名の〆切りを8/31としております。同封の返信用封筒にて返送をお願いします。

姓	名	〒	〒
市	香		
市	香		
市	香		
市	香		
市	香		
市	香		
市	香		
市	香		
市	香		
市	香		